



平成 28 年 1 月 26 日

各 位

会 社 名 東京都千代田区永田町二丁目11番1号
アルコニックス株式会社
代表者名 代表取締役社長 正木 英逸
(コード：3036 東証第一部)
問合せ先 取締役常務執行役員 宮崎 泰
財務本部長

TEL 03-3596-7400

株式の取得（子会社化）及び中間持株会社設立に関するお知らせ

当社は平成28年1月26日開催の取締役会において、マークテック株式会社の全株式を取得すること、及びその取得に際して当社100%出資の中間持株会社を設立し、同社が株式取得を行い子会社化することを決議しましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 株式取得の目的

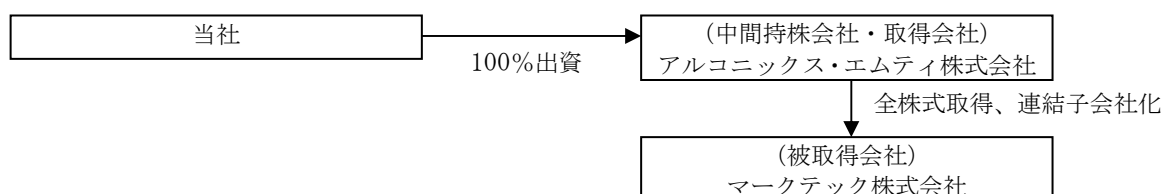
今回株式を取得するマークテック株式会社は、東京都大田区に拠点を置き金属製品の非破壊検査（表面探傷検査）と金属マーキングの両事業を手掛ける製造会社であります。この両事業は、ニッチでありながら、国内ではトップシェアを誇っており、大手自動車、鉄鋼、重工業メーカー等と強固な取引関係を構築しております。同社は装置製造及び、その装置に使用される探傷剤、インク等の消耗品から装置のメンテナンスまでを一貫して提供するビジネスモデルを確立した両事業におけるパイオニア企業であります。国内のみならず海外でも、国内における同社の高いブランド力、技術力を生かし、中国、韓国、並びに ASEAN 諸国へも積極的に製造・販売現地法人を設立する等、グローバルなビジネス展開を推進しております。

また、同社の金属製品を対象とする非破壊検査（表面探傷）事業と金属マーキング事業は、当社及びグループ企業が扱う非鉄金属製品、金属加工製品、溶接材等との関連性、親和性が高く当社にとって新しい事業分野であり、同社がグループに加わることによって、非鉄金属業界において、より一層厚みのあるユニークな企業グループを形成することが出来ると考えております。更に、当社は今回、同社株式を取得することにより、非破壊検査事業等で培った技術力と人材、及び国内外の製造拠点をグループ内に取込むだけでなく同社が確立した非破壊検査、マーキング事業における高い国内シェアを短期間で獲得することとなります。同社のグループ化により当社が積極的に推進してきた「製造業を中心としたM&A戦略」の結果である「切削」「研削」「表面処理」「溶接」という事業に「非破壊検査、マーキング」という新しい事業が加わり、製造分野のより一層の充実が図れることとなります。今後も当社グループの新しいビジョンである「商社機能と製造業を融合した非鉄金属の総合企業」の実現に向けて更なる業容拡大を目指してまいります。

2. 株式取得スキームの概要等

マークテック株式会社の株式取得においては、当社 100%出資で設立する中間持株会社であるアルコニックス・エムティ株式会社が同社株式を取得し、連結子会社化いたします。中間持株会社による株式取得というスキームを用いる理由は、当社の財務諸表の長期的な投資勘定圧縮と資金効率向上のため、当該株式取得価額をそのまま計上することを避けるためであります。

【株式取得後の体制】



3. 設立する中間持株会社の概要

(1) 商 号	アルコニックス・エムティ株式会社
(2) 代 表 者	代表取締役 山下 英夫
(3) 所 在 地	東京都千代田区永田町二丁目 11 番 1 号
(4) 設 立 年 月 日	平成 28 年 2 月上旬
(5) 主な事業の内容	・非破壊検査用品、機器の開発、製造及び販売、据付工事の請負 ・印字装置と用品、マーキング装置と用品の開発、製造及び販売、据付工事の請負 ・上記に付帯関連する一切の事業
(6) 決 算 期	3 月 31 日
(7) 資 本 金 の 額	50 百万円
(8) 発行予定株式総数	1,000 株 (株式不発行)
(9) 大株主構成及び所有割合	アルコニックス株式会社 100%

4. 中間持株会社が株式取得をする会社の概要 (平成 27 年 12 月 31 日現在)

(1) 商 号	マークテック株式会社
(2) 代 表 者	代表取締役 西本 圭吾
(3) 所 在 地	東京都大田区大森西四丁目 17 番 35 号
(4) 設 立 年 月	昭和 30 年 6 月
(5) 主な事業の内容	・非破壊検査用品、機器の開発、製造及び販売、据付工事の請負 ・印字装置と用品、マーキング装置と用品の開発、製造及び販売、据付工事の請負
(6) 決 算 期	12 月 31 日
(7) 従 業 員	連結 256 人 (単体 137 人)
(8) 主 な 事 業 所	東京都大田区 (本店及びサービスセンター) 千葉県成田市 (工場) 海外拠点 (中国、韓国、タイ)
(9) 資 本 金 の 額	2,078 百万円
(10) 発行株式総数	2,660,230 株
(11) 大株主構成及び所有割合	キャス・キャピタル・ファンド 5 号 84.72% 松川 英文 15.28%

(12) 上場会社と当該会社との関係	資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。
	人的関係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。
	取引関係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。

(13) 最近事業年度における業績の動向（連結）

	平成 24 年 12 月期	平成 25 年 12 月期	平成 26 年 12 月期
売上高	5,154 百万円	5,323 百万円	5,757 百万円
経常利益	599 百万円	580 百万円	531 百万円
当期純利益	587 百万円	524 百万円	541 百万円
総資産	7,882 百万円	8,516 百万円	8,965 百万円
純資産	5,718 百万円	6,302 百万円	4,579 百万円

5. 株式取得の相手先の概要

(1) 名称	投資事業有限責任組合キャス・キャピタル・ファンド五号	
(2) 所在地	東京都千代田区一番町 2	
(3) 設立根拠等	投資事業有限責任組合契約に関する法律に基づく組合	
(4) 組成目的	事業会社への投資事業を通じた収益獲得	
(5) 組成年月	平成 20 年 2 月	
(6) 業務執行組合員の概要	名称	無限責任組合員 CCP 5 株式会社
	所在地	東京都千代田区一番町 2
	事業内容	投資業
	資本金	12 百万円

(注) 出資者・出資比率・出資者の概要については非開示となっております。

(7) 上場会社と当該会社との関係	上場会社と当該ファンドとの関係	当社並びに当社の関係者及び関係会社から当該ファンドへは直接・間接問わず出資はありません。また、当社並びに当社の関係者及び関係会社と当該ファンドの出資者（原出資者を含む。）との間に特筆すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。
	上場会社と業務執行組合員との関係	当社と当該ファンドの業務執行組合員との間には、記載すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。また当社並びに当社の関係者及び関係会社と当該ファンドの業務執行組合員並びに当該ファンドの業務執行組合員の関係者及び関係会社との間には、特筆すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。

(1) 氏名	松川 英文
(2) 住所	東京都
(3) 上場会社と当該個人との関係	当社と当該個人（その近親者、当該個人及びその近親者が過半数所有している会社等並びにその子会社を含む。）の間には記載すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該個人並びに当該個人との関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。

6. 中間持株会社が取得するマークテック株式会社株式の株式数及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0 株
(2) 取得株式数	2,660,230 株
(3) 取得価格	マークテック株式会社の普通株式 7,052 百万円 デューデリジェンス費用等（概算） 50 百万円 合計 7,102 百万円
(4) 異動後の所有株式数	2,660,230 株（所有割合 100%）

(注)当社は今回の同社株式取得に係るファイナンシャルアドバイザーを起用しておりませんので、株式取得成立に伴う報酬等の該当はありません。

7. 株式取得までの日程

平成 28 年 1 月 26 日	取締役会決議 （中間持株会社の設立及びマークテック株式会社株式取得の決議）
平成 28 年 1 月 27 日	（予定） 株式譲渡契約書の締結
平成 28 年 2 月上旬	（予定） 中間持株会社の設立
平成 28 年 2 月中旬	（予定） 株式譲渡実行日

8. 今期の業績見通しに与える影響について

中間持株会社の設立並びに、同社によるマークテック株式会社の株式取得及び連結子会社化は平成 28 年 2 月中に実施を予定しているため、平成 28 年 3 月期通期連結業績予想数値に与える影響額につきましては現在精査中ですが、予想値を修正する必要が生じましたら速やかに開示いたします。

以上